

観点別学習評価表

小学部 国語科 3段階

資料 1

高3 氏名【A】

※知識・技能は「聞く・話す」「書く」「読む」の各内容に横断的に関連付くので留意すること

評価の観点等	知識・技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度			
	内容		評価	指導の形態	内容		評価	指導の形態	内容		評価	
	年度初	年度末	予定	実際	年度初	年度末	予定	実際	年度初	年度末		
	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しんでいる。				出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりしながら、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりしている。				言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしている。			
言葉の特徴や使い方	①身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付いている。	◎		国	生	⑭絵本の読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を聞き取っている。	○		国		◎	
	②姿勢や口形に気を付けて話している。	△		作		⑮経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考え、表現している。	○		国	生	◎	
	③日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知っている。	◎		国	生	⑯見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて考え、表現している。	△		国	生	◎	
	④言葉には、意味のある語句のまとまりがあることに気付いている。	○		国	生	⑰挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使っている。	△		国	作	◎	
	⑤文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知っている。	△		国		⑱相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けている。	△		国	生	◎	
	⑥正しい姿勢で音読している。	△		国	生	作	⑲相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝え、相手の思いや考えを受け止めている。	△		国	生	◎
情報の扱い方	⑦物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解している。	◎		国		⑳身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めている。	△		国	生	△	
	⑧図書を用いた調べ方を理解し使っている。	■		国		㉑見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考え、表現している。	○		国	生	◎	
我が国の言語文化	⑨昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しんでいる。	■		国		㉒見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書いている。	○		国	生	◎	
	⑩出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れている。	○		国	生	作	㉓書いた語句や文を読み、間違いを正している。	■		国	生	◎
	⑪目的に合った筆記具を選び、書いている。	○		国	生	⑳文などに対して感じたことを伝えている。	△		国		△	
	⑫姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書いている。	○		国	生	作	日	⑳絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像し、表現している。	△		国	△
	⑬読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知っている。	■		国		㉑絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。	△		国		△	
読むこと					㉒日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選び行動している。	△		国	生	△		
					㉓登場人物になったつもりで、音読したり演じたりしている。	△		国	生	△		
評定	◎：完全に達成しており、学習や生活の中で安定して行動が観察される。 ○：ほぼ達成されており、学習や生活の中で概ね関連する行動が観察される。 △：一部達成している、または支援を要する、環境の調整により行動が観察される。 □：全く達成されない。 ■：実態が分からない。											